

WiTricity Corporation



 <https://www.witracity.com/>



課題/問題点

- EV導入には、充電の煩わしさという障壁がある。
- ビークル・ツー・グリッド（V2G）を導入するためには、バッテリーがフル状態の時にEVをコンセントに接続しなければならない。
- 自動運転EVは、依然として人の手による充電を必要としている。

解決策

- EV普及の主な障害である、充電の手間を解消する。
- EVが常に電力網に接続されているため、ワイヤレス充電がV2Gを可能にする。
- ワイヤレス充電により、プラグを差し込む必要のない、真の自律走行車を実現する。

競争優位性

- 当社はEV用ワイヤレス充電のパイオニア企業。
- 製品は広範な特許ポートフォリオに裏付けられている。
- 高度な異物・生物検出機能を有している。
- 地上装置の契約メーカー、Tier 1パートナーと、大規模な充電エコシステムを形成している。

希望する協業先/提携先

- EV車両事業者：物流、輸送、リースなど
- 自動車OEM、アフターマーケットのEV用品メーカー
- 充電スタンド事業者、インフラ事業者

今後の事業計画

- 出力レンジを強化する。
- 部品の集約、より一層の製品統合、製品規模の拡大を通じて、コストを削減する。
- 大手自動車メーカーの工場設置ソリューションによりグローバル展開する。



米国
ウォータータウン

2007
創立年

C
調達ステージ

100+
従業員数

INVEST  JAPAN

J-BR!DGE

 HackOsaka
2nd. Edition